

令和3年度

高知県優良建設工事施工者表彰

受賞者名簿

令和3年9月9日

高 知 県

高知県知事賞

【高知県知事賞】 受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 礒部組 安芸郡奈半利町乙 3781-1	礒部 昌平	元久 卓	主任技術者 礒部 英俊	道改国第 1-58 号 国道 493 号 (北川道路) 道路改築工事	安芸郡 北川村 柏木	施工延長 L=35.9m 函渠工 L=17.9m 軽量盛土工 L=9.9m
株式会社 晃立 高知市桜馬場 8 番 20 号	嶋崎 勝昭	中澤 智識	監理技術者 岡田 孝	道交国 (改築) 第 8109-010-103 号 国道 494 号 社会資本整備総合交付金工事	高岡郡 佐川町 川ノ内組	施工延長 L=106.6m 切土補強土工 N=199 本 補強土壁基礎工 N=171 本 アンカー工 N=55 本
大旺新洋 株式会社 高知市仁井田 1625-2 須工ときわ 株式会社 高知市潮新町 2 丁目 12 番 32 号 株式会社 山本建設 安芸市津久茂町 7-1	小西 啓太 國藤 浩史 山本 諭	福島 章人	監理技術者 北岡 一郎 主任技術者 高橋 優策 主任技術者 寺岡 繁忠	道交地防安 (改築) 第 101-024-1 号 県道安田東洋線 防災・安全交付金 (明神口トンネル) 工事	安芸郡 安田町 小川	施工延長L=679.0m トンネル工 (NATM) L=679.0m トンネル掘削工 L=679.0m 覆工コンクリート L=677.9m インバート工 L=161.0m 円形水路工 L=1,358.0m 坑門工 (起終点) 2 基 掘削補助工 1 式
ミタニ建設工業 株式会社 高知市針木東町 27 番 28 号	三谷 剛平	野村 一輝	監理技術者 有澤 由和	道交国 (改築) 第 8109-010-104 号 国道 494 号 社会資本整備総合交付金工事	高岡郡 佐川町 川ノ内組	施工延長 L=44.8m A2 橋台 (逆 T 式橋台) N=1 基 深礎杭 N=4 本 補強土壁工 A=182 m ² 軽量盛土工 V=259 m ³ 土留・仮締切工 1 式
株式会社 龍生 土佐市宇佐町宇佐 2827 番地 8	近澤 克昌	田村 健児	監理技術者 山本 謙吾	道交地防安 (耐震) 第 8112-100-0602 号 県道横浪公園線防災・安全 交付金 (宇佐大橋) 工事	土佐市 宇佐町 宇佐	橋脚耐震補強工 橋脚巻立工 N=1 橋脚 (P10)

【高知県知事賞】

道改国第 1-58 号

国道 493 号（北川道路）道路改築工事

有限会社 磯部組



【表彰理由】

地域高規格道路阿南安芸自動車道を構成する北川道路柏木1号橋A1橋台に取り合わせて、一般車両を通すためのボックスカルバート工事である。近接する仮栈橋や工事完成後に施工される埋設電線等の関連工事の影響を関連工事全体の3次元設計モデルを作成し、事前に工事間で関係する排水構造物やガードレール基礎などのチェックを行い、次期施工時の問題を回避した。既設深礎杭の配筋と底盤の配筋とが干渉することを事前に3次元モデルにより確認し、施工時における問題点を洗い出して、施工を行った。また、ひび割れ防止対策として、3次元温度応力解析ソフトを用いて、誘発目地間隔のひび割れ照査を行い、さらに同ソフト用いて打設コンクリートの内外温度差が無くなるまで型枠を残置し養生するなど、コンクリートの品質確保に努めた。

【高知県知事賞】

道交国（改築）第 8109-010-103 号

国道 494 号社会資本整備総合交付金工事

株式会社 晃立



【表彰理由】

国道494号佐川吾桑バイパスの道路改良工事である。当工事は、掘削断面が多数存在し掘削時の断面管理に多大な労力が必要であったが、ICT技術（バックホウのマシンコントロール）を活用した掘削工や法面整形を行い、精度の高い施工や工期の短縮を行った。アンカー工にもICT技術を活用し、ざぶとん枠の施工に専用定規を自社開発し使用することにより、作業の効率化、出来形の精度向上が図られた。現場周辺への濁水対策として、定期的に桜川や工業用水路等の水中の浮遊物質測定を行い濁度を確認するほか、工業用水路に流入させないため、2層の沈殿タンクを設置して濾過を行い、専用の排水路により桜川へ排水して、工業用水路、河川への影響を大幅に低減させた。

【高知県知事賞】

道交地防安（改築）第 101-024-1 号
県道安田東洋線防災・安全交付金（明神口トンネル）工事

大旺新洋 株式会社／須工ときわ 株式会社／株式会社 山本建設



【表彰理由】

主要県道安田東洋線の狭隘部分や落石危険箇所を回避するためのトンネル工事である。当トンネルは、地質縦断図で終点側に脆弱な地質が予測されていたことから、穿孔探査システムによる先方の調査を行い、掘削時に想定される変状等の対策を事前検討した。これにより、突発的に発生した大きな変状に対して、必要な対策を施工したことにより、変状と工程への影響を最小限度にとどめた。発破時の振動や騒音の低減を図るため、一段の火薬量を低減し、多段発破が可能な導火管付き雷管による制御発破や砂充填2層式の防音壁等を使用し、騒音などの規制値基準を満足した。被覆コンクリートは、ひび割れ防止のためパイプクーリングの養生を行いコンクリートの品質向上を行った。また、小中高生や地元住民などに現場見学会を行い工事の普及啓発を行った。

【高知県知事賞】

道交国（改築）第 8109-010-104 号
国道 494 号社会資本整備総合交付金工事

ミタニ建設工業 株式会社



【表彰理由】

国道 494 号佐川吾桑バイパスの道路改良工事で、橋台や軽量盛土を施工する工事である。狭隘かつ高低差のある施工条件で、各構造物の仮設計画を作成し、効率的な施工を行った。軽量盛土の支柱建込みでは、支柱の掘削、資材の吊り込み、支柱の建込みを1台の機械で行うリーダーレス工法を採用し、複数機械の搬入に伴う接触事故の防止や工期の短縮を行った。深礎杭では、開放型ライナープレートの採用により地山との隙間もなく、またグラウトパイプ設置や注入が不要となり、さらに工期短縮にもなった。コンクリート材料においては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」にもとづき、スランプ 12 cm に変更し、品質の確保や作業の効率化に取り組んだ。

【高知県知事賞】

道交地防安(耐震)第8112-100-0602号
県道横浪公園線防災・安全交付金(宇佐大橋)工事

株式会社 龍生



【表彰理由】

県道横浪公園線に架かる宇佐大橋橋脚の耐震補強工事である。通行規制による橋面からのポンプ車打設では、材料の分離や打設時間の延長によるスランプ低下により品質の確保が困難なことから、打設高の確保や現道交通の影響を受けないクレーン付き台船を使用することにより、コンクリート品質の確保に努めた。また、コンクリート打設に伴う鉄筋の移動防止と間隔保持のため、エポキシ樹脂塗装の段取り筋の設置や充填不良の防止のため、下部に打設孔を設置するなど、コンクリートの品質確保に努めた。クレーン付き台船を使用するにあたり、速い潮流や航跡波に対応するため係留用鋼管杭を設置し、長期間の定点係留を行い、施工性と安全性を向上させた。

優良賞

【優良賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 岩城組 安芸郡馬路村大字馬路 3947 番地	三谷 修一	坂本 祐二	主任技術者 伊吹 正人	復旧第 2 号 一谷復旧治山工事	安芸郡 馬路村 一谷	溪間工 1 式 床固工 (鋼製) 1 基 L=31.00m H=8.00m 護岸工 (鋼製) 2 基 L=25.60m L=30.25m
植田興業 株式会社 四万十市渡川 1-10-25	植田 英喜	武内 慈英	監理技術者 佐竹 孝介	道交国防安 (改築) 第 8113-009-26 号 国道 441 号 防災・安全交付金工事	四万十市 久保川	道路改良工事 L=95.0m 道路土工 切土 V=2,800 m ³ 法面整形 A=1,810 m ² 法面工 (法枠工) A=1,145 m ² アンカー工 N=73 本 鉄筋挿入工 (D19) N=224 本 排水構造物工 L=75m 仮設工 仮設防護柵工 1 式 交通管理工 1 式、雑工 1 式
尾崎建設 有限会社 吾川郡いの町駅前町 210 番地	尾崎 博	小川 哲也	主任技術者 小川 哲也	急傾第 14-1-14 号 野久保急傾斜地崩壊対策工事	吾川郡 いの町 野久保	施工延長 L=43.2m (1 工区 L=19.0m 2 工区 L=24.2m) コンクリート V=353 m ³ 土工 掘削 V=419 m ³ 埋戻 V=30 m ³ 落石防護柵工 L=34m N=21 本 L 型水路工 L=42m U 型水路工 L=21m 仮設防護柵工 L=45m
尾崎建設 株式会社 高知市八反町 2 丁目 9 番 8 号	尾崎 盛裕	藤本 昌治	主任技術者 藤本 昌治	港高潮第 6-13 号 高知海海岸 (吸江地区その 1) 高潮対策工事	高知市 吸江	防潮堤 1 式 上部工 L=440m (コンクリート V=662 m ³)
有限会社 共伸建設 土佐市蓮池 457 番地 5	尾崎 静江	豊岡 翔太	主任技術者 中村 浩康	3 か年第 25-4 号 波介川 (火渡川) 3 か年緊急対策工事	土佐市 高岡町甲	河川改修工事 土留・仮締切工/ ハット形鋼矢板圧入 N=31 枚 IV 型鋼矢板圧入 N=94 枚 引抜 N=107 枚 (存置分 N=13 枚含む) 土工/右岸掘削 V=1157 m ³ ブロック積工/右岸 L=39.1m、A=252 m ² 天端重力式擁壁/右岸 L=63.9m、V=66 m ³ 仮橋・仮栈橋工/撤去 A=496 m ²

【優良賞】 受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
サクセス工業 株式会社 高知市瀬戸南町 2 丁目 8-48	野村 政司	中内 大輔	主任技術者 徳橋 孝之	緊急総合地すべり 第 401 号 立川上名緊急総合地すべり 防止工事	長岡郡 大豊町 立川上名	山腹工 0.74ha 法枠工 (現場打法枠工) 2160.0 m ² 法枠工 (簡易法枠工) 5209.3 m ² 仮設工 1 式
有限会社 サンロック 香南市野市町東野 540 番地 6	竹内 康高	西本 卓史	主任技術者 竹内 準	緊急急傾第 1-13 号 井窪地区災害関連緊急 急傾斜地崩壊対策工事	長岡郡 本山町 井窪	吹付枠工 A=1412 m ² 排水構造物工 L=165m
四国開発 株式会社 高知市日の出町 2 番 12 号 株式会社 新創 高知市仁井田 1631 番地 8	久米 慶典 小松 千代喜	川村 公彦	監理技術者 川村 公彦 主任技術者 川上 浩一	29 災第 73-2 号 国道 493 号道路災害復旧工事	安芸郡 北川村 平鍋	復旧延長 L=86.0m アンカー L=3414m 現場吹付法枠 A=259 m ²
株式会社 清水新星 高知市池 1402 番地	清水 映至	森田 翔	監理技術者 大木 和之	自災防第 6480-101 号 三山池地区耕地自然災害防止 堤体その 2 工事	長岡郡 本山町 寺家	ため池堤体工事 N=1 式 鋼矢板圧入 N=83 枚 洪水吐 N=1 式 復旧工 N=1 式 取水施設工 N=1 式 雑工 N=1 式
杉本土建 株式会社 高岡郡梶原町下西の川 55 番地	杉本 貞雄	長谷部 友和	監理技術者 長谷部 友和	道交国 (改築) 第 8109-010-18 号 国道 494 号 社会資本整備総合交付金工事	須崎市 吾桑	道路改良延長 L=275m 盛土工 V=5,030 m ³ 擁壁工 V=84 m ³ 排水工 L=754m 舗装工 A=6,190 m ²
有限会社 高橋建設 高岡郡津野町芳生野甲 162 番地 1	高橋 幸人	井関 和仁	主任技術者 高橋 伸幸	道交国 (改築) 第 109-005-3 号 国道 439 号 社会資本整備総合交付金工事	高岡郡 津野町 寺川	施工延長 L=50.0m 切土工 V=2333 m ³ 山留練石積工 A=217 m ² 大型ブロック積 A=78 m ²

【優良賞】 受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 田所建設 安芸郡北川村野友乙 530-1	田所 謙二	岩見 敏明	主任技術者 田所 優作	道改国第 1-53 号 国道 493 号 (北川道路) 道路改築 (和田 1 号側道橋下部工) 工事	安芸郡 北川村 和田	施工延長 L=210m 橋台工 N=2 基 場所打杭工 N=8 本 練ブロック積 A=859 m ²
株式会社 田邊建設 高岡郡四万十町大正 230 番地 8	田邊 一也	萩原 康史	監理技術者 林 典男	道交国 (改築) 第 109-006-12 号 国道 439 号 社会資本整備総合交付金工事	高岡郡 四万十町 木屋ヶ内	施工延長 L=38.0m 重力式擁壁基礎 V=330 m ³ 置換コンクリート V=211 m ³ 帯鋼補強土壁 A=127 m ² 路体盛土 V=220 m ³ 工事用道路盛土 V=2,800 m ³
株式会社 谷渕組 高知市南久万 29-2	谷渕 成	谷渕 誠	主任技術者 高橋 豪紀	道交基幹第 32 号 森林基幹道開設事業 土居柳野線 2 工区工事	吾川郡 いの町 小川柳野	林道開設 L=10m 林道土工 掘削 V=1944 m ³ 、 切土法面整形 A=1687 m ² 、残土 V=1707 m ³ アンカー工 受圧板 L=150.5m(N=43 基) アンカー長 L=900m(N=43 本) ボーリング暗渠工 (排水ボーリング) L=200m(N=8 本) 法面保護工 植生マット工 990.4 m ² 種子散布 697 m ² 排水施設工 1 式、仮設工 1 式 構造物取壊し工 1 式、運搬処理工 1 式
株式会社 鉄建ブリッジ 高知市一宮 4786 番 32	森下 伸裕	和田 圭人	監理技術者 小松 範章	道交地防安 (交安) 第 401-003-3 号 県道土佐伊野線 防災・安全交付金工事	吾川郡 いの町 大内	鋼道路橋上部工事 L= 67.7m 鋼単純合成鈹桁橋 L= 46.7m 鋼単純合成 H 桁橋 L= 21.0m 製作工 N=1 式 架設工 N=1 式 橋梁付属物 N=1 式 橋面舗装 A=471 m ²
福寿建設 株式会社 宿毛市小筑紫町小筑紫 263-1	福寿 秀剛	安田 大	主任技術者 山戸 貴之	道交地防安 (改築) 第 8101-018-13 号 県道中村宿毛線 防災・安全交付金工事	宿毛市 小筑紫町 石原	道路改良 L= 90m 土工 V=7600 m ³ 補強土壁工 A=199 m ²

【優良賞】 受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工事場所	工事概要
福留開発 株式会社 高知市南宝永町 19 番 11 号	大場 将史	山本 翔太	監理技術者 北村 博孝	道交地（改築） 第 102-008-3 号 県道高知本山線 社会資本整備総合交付金工事	高知市 薊野	施工延長 L=71m 帯鋼補強土壁工 A=115 m ² 帯鋼補強土壁重力式基礎工 V=205 m ³ 仮栈橋工 L=33m 排水構造物工 L=38.1m
株式会社 富士建設工業 高知市介良甲 924-1	田内 直人	小林 義忠	主任技術者 小林 義忠	道交地防安（改築） 第 8101-016-3 号 県道南国伊野線 防災・安全交付金工事	高知市 鏡今井	道路改良工事 延長 L=140m 切土工 V=6640 m ³ 植生基材吹付工 A=270 m ² 山留擁壁工 L=43.5m 集水桝工 N=4 箇所 暗渠工 L=24m、舗装工 A=1030 m ² 仮設防護柵 A=270 m ²
有限会社 ムクタ工業 長岡郡大豊町津家 24 番地 12	椋田 新也	畑野 光司	監理技術者 吉田 紀和	道交国防安（防災） 第 116-003-1 号 国道 195 号 防災・安全交付金工事	香美市 香北町 小川	施工延長 L=47.9m 1号重力式擁壁 V=212 m ³ 2号重力式擁壁 V=17 m ³ 3号重力式擁壁 V=319 m ³ 4号重力式擁壁 V=133 m ³ グラウンドアンカー工 （F190UA同等品） N=30 本 グラウンドアンカー工 （F100UA同等品） N=2 本 圧縮補強土工 N=5 本 仮設道路 L=90m
有限会社 森木組 吾川郡いの町 4972-1	森木 正一	中ノ内 税	主任技術者 坂本 開世	床上第 1-31-205 号 宇治川（天神ヶ谷川）床上浸水 対策特別緊急（その18）工事	吾川郡 いの町 枝川	施工延長 L=87.2m 護岸ブロック積（両岸） A=879 m ² 地盤改良工（スラリー攪拌工） N=228 本 土留・仮締切工 1 式 （鋼矢板IV型圧入・引抜き 225 枚） 路床盛土 V=50 m ³ 路体（築堤）盛土 V=1016 m ³

【優良賞】

復旧第2号
一谷復旧治山工事

有限会社 岩城組



【表彰理由】

平成26年台風11号による山腹崩壊後の拡大崩壊や土砂流出を防止するため、鋼製自在枠による床固工及び護岸工の設置工事である。当工事では、中詰材用の栗石を大量に搬入する必要があったが、搬入路は狭隘な林道しかなく、また沿線にはユズ農園が多数存在する。このため、農園者を戸別訪問し工事の理解を得るほか、資材搬入日を事前告知し、ダンプの通行時には回転灯を点灯させるなど、通行の安全を確保し地元の協力を得る努力を行った。また、下流安田川への濁水対策として、ろ過フィルターや沈砂池を設置し自然環境や動物の生育等に配慮し工事を完成させた。崩壊面や崩土量の確認には、UAV測量を行い崩壊斜面に作業員を立ち入らせず安全を確保し、また狭隘な場内での土砂の処理を計画し、場外搬出を行わず工期の短縮を行った。

【優良賞】

道交国防安（改築）第8113-009-26号
国道441号防災・安全交付金工事

植田興業 株式会社



【表彰理由】

当工事は旧中村市と旧西土佐村を結ぶ国道441号線の道路改良工事である。掘削面が高所であり、掘削断面も薄いため、重機の侵入時に計画掘削面を壊すことを防止するため、作成した3次元設計データを元に快測ナビや杭ナビを活用し、掘削横断形状をリアルタイムに確認して測量を行い、断面構造を侵さないよう努めるとともに出来形の精度の向上に努めた。斜面の安定性やアンカーの状態を確認出来る「見えるアンカー」を各段に設置し、斜面の確実な安全確保を行った。掘削位置が高所であり、落石が仮設防護柵を越える可能性があったため、仮設防護柵の上部にネットを増設し、通行車両等の安全確保を行った。

【優良賞】

急傾第 14-1-14 号
野久保急傾斜地崩壊対策工事

尾崎建設 有限会社



【表彰理由】

急峻な傾斜地にある集落に対する、急傾斜地崩壊対策工事である。コンクリート打設時においては透明型枠を使用し、締固め時の内部状況を確認しながら試験施工を行い、コンクリートの品質向上に務めた。擁壁背面の埋戻しでは、コンパクターで転圧回数の確認試験を行い、埋戻しを行うなど丁寧な作業を行った。また、人家との距離が近いため、仮設防護柵の設置時に人家への損傷を防止するため、簡易索道でH鋼を安全に運んで建込みを行う施工時の保護対策を実施し、施工時の配慮がなされた。

【優良賞】

港高潮第 6-13 号
高知港海岸（吸江地区その 1）高潮対策工事

尾崎建設 株式会社



【表彰理由】

高知港海岸における既設護岸にコンクリートの腹付け及び嵩上げを行う工事である。住宅地や漁場に隣接しているため、既設コンクリートのチッピング作業時の騒音、粉塵、振動を解消する必要があった。このため、中性化深さ試験を行い、コンクリート診断士の健全な深さの判定により、騒音の低減、粉塵の発生のないウォータージェット同時吸引工法を提案して全工区を施工し、騒音の低減や粉塵の発生を防止した。また、コンクリート施工においては山口方式で施工を行い、よりよい品質の確保を図った。波返し以外の部分に、現場独自のコンクリート製残存型枠を採用し、コンクリートの吸い出し防止や工期の短縮を行った。

【優良賞】

3か年第25-4号
波介川(火渡川)3か年緊急対策工事

有限会社 共伸建設



【表彰理由】

当工事は火渡川の右岸河川堤防を掘削し、大型ブロック、天端重力式擁壁を新設する護岸工事である。仮栈橋から施工基面までの高低差により重機オペレータから下方が視認出来ないため、ハンズフリートラクションを使用し、合図にタイムロスがなくオペレータは繊細な操作を行うことができた。また、合図者と監視員の二重体制で吊荷作業の安全を確保した。さらに、地域住民への情報配信方法として、現場の状況等を記載した工事便りに「LINEQRコード」を記載し、工事便りや異常気象時の河川の増水等の情報も随時確認出来るように、積極的な情報配信を行った。

【優良賞】

緊急総合地すべり 第401号
立川上名緊急総合地すべり防止工事

サクセス工業 株式会社



【表彰理由】

平成30年7月豪雨により発生した高知自動車道に隣接する山腹崩壊の法面復旧工事で、復旧面積が大規模であるため上中下の3分割施工の中段部分を施工する工事である。広大な施工範囲を、複数のブロックに分割して作業計画を立案し作業を行い、現場への指示や管理についてはリモートを利用し、同時に複数の場所で作業を行い、厳しい施工条件においても工期の短縮を図った。また法面全体が同じ地山の状態では無いため、地山ごとの入念な現地調査の結果、法枠工のソフトを利用し、各地山に適した確実な工法を提案し、法面の安定を図った。

【優良賞】

緊急急傾第1-13号

井窪地区災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工事

有限会社 サンロック



【表彰理由】

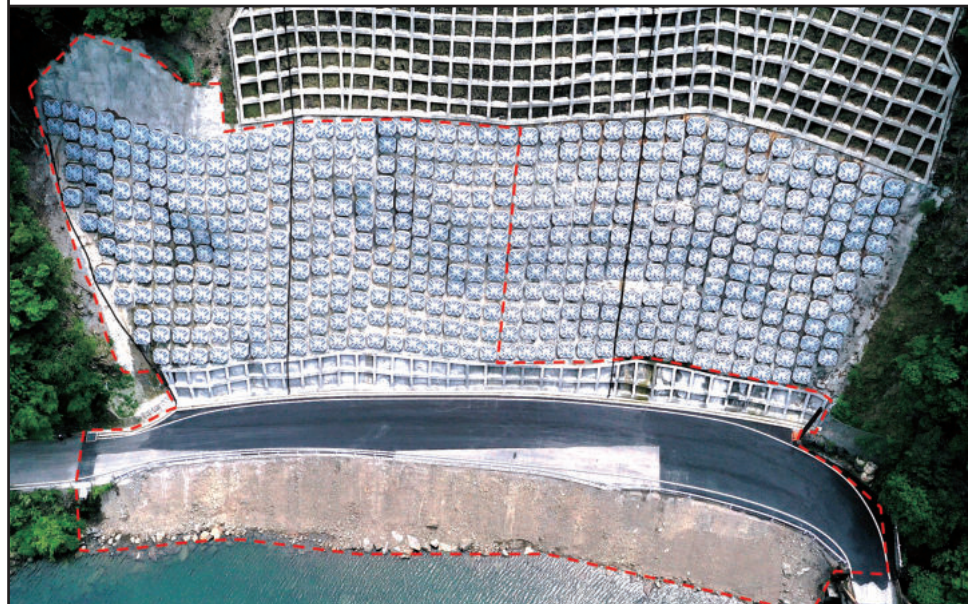
平成30年西日本豪雨より崩壊した山腹斜面の復旧工事である。当現場ヤードにおいては、法枠工施工のためのプラント設置位置が遠くかつ狭隘であるため、セメントミルクと細骨材の各プラントが分離できる、長距離圧送が可能なセパレートショット工法を採用した。これにより、高品質なモルタル吹付の施工を行うことができた。また、急峻な施工場所であるため、資機材の運搬においては、ケーブルクレーンを設置し、資機材の搬入や残土、伐採木の搬出を行い、安全かつ効率的な作業を実施した。

【優良賞】

29災第73-2号

国道493号道路災害復旧工事

四国開発株式会社／株式会社 新創



【表彰理由】

平成26年台風11・12号の集中豪雨により発生した山手崩壊の災害復旧工事である。法面整形では、大型の根株や転石、岩塊に対応するため、自主的にロッククライミングマシンを使用し、作業員の負担軽減や安全性確保及び作業日数の削減を行った。ざぶとん枠の施工では、平均厚さ50cm以下の施工が求められる中、3次元データを活用し、立体的なざぶとん枠の配置を計画し、平均厚さを大幅に減少させた。施工方法では、クレーン車を防護柵内に設置し、ハンドパレットによる人力運搬を併用し、交通規制を行わず施工を行った。また、雨量事前交通規制時等の現場確認のため常時遠隔監視が可能なWEBカメラの設置や伸縮計により、現場における安全確保に努めた。

【優良賞】

自防災第 6480-101 号
三山池地区耕地自然災害防止堤体その 2 工事

株式会社 清水新星



【表彰理由】

ため池堤体に鋼矢板を圧入し補強する耐震補強工事である。矢板圧入時における全継手溶接箇所に対して浸透探傷検査を行い、溶接の欠陥を防止し品質確保の向上を行った。また、残土置場が降雨時及び台風等により崩落の危険が予測され、かつ、狭隘であることからコンクリートキャンバスによる施工を行い、崩落の危険を防止するとともに環境面へ配慮した。さらに、工事中においては、ため池が使用不可となるため、利用する水利組合・地元住民へ定期的に説明を行い円滑に工事を進めた。

【優良賞】

道交国（改築）第 8109-010-18 号
国道 494 号社会資本整備総合交付金工事

杉本土建 株式会社



【表彰理由】

国道 494 号のバイパスと現道とを結ぶ道路改良工事である。盛土の施工にあたり、一般車両等への通行規制等の影響を最小限にするため、盛土手順を綿密に計画し、分割施工をすることにより、一般車両等への影響を最小限度に留めた。また、盛土材の採取場では、スケルトンバケットにより盛土材に不適切な岩石等の不要物を事前に取り除き、最適な盛土材の確保に努め、良好な施工に取り組んだ。舗装工では、国道 56 号との交差点付近で行う舗装版の取壊において、施工期間の短縮、通行車両への影響軽減のため、切削機を使用し周辺へ配慮を行うとともに出来形の精度を向上し、かつ作業期間の短縮を行った。

【優良賞】

道交国（改築）第 109-005-3 号
国道 439 号社会資本整備総合交付金工事

有限会社 高橋建設



【表彰理由】

仁淀川町と津野町の町境付近の国道439号の拡幅改良工事である。切土掘削が高く、高所での確認や丁張設置などの回避のため、レーザースキャナーによる現地データの収集、設計データ等の3次元データを作成し、危険な法面での確認作業を省略した。掘削作業では、ICT機械マシンコントロールによる掘削を行い、山間地での衛星受信ができない時間帯にはタブレットを併用して掘削作業を継続して作業日数の短縮を行った。山留工では、練石積工から四万十川条例をクリアした自然石張ブロック積工に変更し工期の短縮を図り、施工時においては3次元データを使用したタブレットモニターで管理を行うことで、出来形管理の精度を向上させた。

【優良賞】

道改国第 1-53 号
国道493号(北川道路)道路改築(和田1号側道橋下部工)工事

有限会社 田所建設



【表彰理由】

地域高規格道路阿南安芸自動車道に際し計画された村道の付替工事である。広範囲の作業現場に2Dマシンガイダンスシステムを搭載したバックホウを複数台使用し、これにより掘削や盛土作業等の出来形確認や人力の補助作業を必要とせず、施工性や出来形の精度を向上させた。橋梁下部工の施工では、鉄筋の加工直後に鉄筋防錆材を湿布し、ひび割れが発生しやすい橋台たて壁基部に、有害なひび割れを抑制する耐アルカリ性繊維ネットを設置し、コンクリート等の温度管理を適切に行いながら養生を実施するなど、コンクリートの品質確保を行った。

【優良賞】

道交国（改築）第 109-006-12 号
国道 439 号社会資本整備総合交付金工事

株式会社 田邊建設



【表彰理由】

国道 439 号の未改良区間の道路拡幅工事である。起工測量の結果、施工時において現道への影響を最小限にするため、大幅な計画見直しを行う必要が生じた。これにより、渇水期間の川側からの施工が不可能となった。この結果、現道からの施工は、地域で取り決めてある時間規制内での作業となり、クレーンの稼働時間が短く、施工に伴う長期の規制期間が必要となるのを回避する必要が生じた。この対応として、クレーン作業が可能な範囲で補強土壁工を分割施工し、通行止めの回避を行った。壁面材の設置には、盛土転圧後の壁面材の傾きに考慮し、各段ごとに背面側へ傾きを付け壁面材を設置し盛土を行い傾きを毎回確認しながら、精度の高い施工を行った。盛土では、含水量試験により転圧回数決定や含水量を適切に保つため、盛土材をシートで覆うなど、盛土の品質確保を行った。

【優良賞】

道交基幹第 32 号
森林基幹道開設事業土居柳野線 2 工区工事

株式会社 谷渕組



【表彰理由】

林道開設中に地すべりが発生した法面の対策工事である。法面は、土質が非常に脆弱であるため、掘削時に崩壊が度々発生するなど非常に施工が困難な状態であった。亀裂や沈下などの変状があり崩壊の危険がある箇所には、自主的に仮設アンカーや鉄筋挿入工等の対策を施した。また、アンカーの施工には小範囲に限定した分割施工を実施し、作業の安全を高めた。ケーブルクレーンの資材運搬や場内の小運搬、脆弱な土質への対応などにより、作業効率が落ちる対策として、吹付併用の鋼製重圧板の採用により、作業効率が大きく向上しアンカー工の早期施工を行った。

【優良賞】

道交地防安（交安）第 401-003-3 号
県道土佐伊野線防災・安全交付金工事

株式会社 鉄建ブリッジ



【表彰理由】

県道土佐伊野線の道路改良工事に伴う橋梁の新設工事である。架設方法は送り出し工法であるが、台車を増やすことにより仮受をせず送り出しを行い、作業期間の短縮を図った。床板コンクリートの養生では、水分蒸散防止マットを使用し確実な湿潤養生を行い、さらに地覆のクックラック誘発目地部の鉄筋には、腐食を防止するため配力鉄筋を切断してエポキシ樹脂塗装鉄筋に変更し、コンクリートの品質向上に努めた。また伸縮装置からの配水管の延長を行い、橋桁や支承の腐食回避を行い橋梁の耐久性を向上させた。

【優良賞】

道交地防安（改築）第 8101-018-13 号
県道中村宿毛線防災・安全交付金工事

福寿建設 株式会社



【表彰理由】

県道中村宿毛線の山間部を通るバイパスの開設工事である。山間部の狭隘な工事現場で、ブレイカーとバックホウの2台同時使用による接触事故等の防止のため、バックカメラを増設して、後方や左右の死角部分を無くし、掘削作業時の安全確保を行った。また、上部斜面の施工区間全延長に落石防止ネットを設置し、作業時の落石被害の防止に努めた。ICTを活用した測量や、ソフトを用いて、作業工程の短縮や人員の削減も行いながら、出来形の精度向上を行った。

【優良賞】

道交地（改築）第 102-008-3 号
県道高知本山線社会資本整備総合交付金工事

福留開発 株式会社



【表彰理由】

県道高知本山線の屈曲区間の解消を目的とした路体基礎部の構築に係る道路改良工事である。施工範囲は急峻な斜面が大半であるため、レーザースキャナー測量等を行い危険斜面における作業員の安全確保及び負担を軽減し、さらに作業期間の短縮を行った。基礎部の掘削では、3次元データを基にマシンガイダンス付きバックホウを導入するとともに、杭ナビ等により丁張設置等の作業を軽減するなど、作業の効率化により施工期間の短縮を行った。狭隘で急カーブの多い現道から施工箇所へ進入する仮栈橋の設置にあたり、交通規制を最小限としたうえで大型重機が安全に進入する工夫を行った。

【優良賞】

道交地防安（改築）第 8101-016-3 号
県道南国伊野線防災・安全交付金工事

株式会社 富士建設工業



【表彰理由】

県道南国伊野線における道路改良工事である。掘削工では、複雑な線形や縦断曲線の出来形管理に対応するため、施工においてマシンガイダンス付きバックホウを使用し、出来形検測には杭ナビやタブレットを使用するなどICT技術を積極的に活用することにより、精度の高い出来形を確保しながら工期の短縮を図った。山留擁壁工においては、記録型温度計で養生中の観測を行うなど品質の向上に努めた。また、仮設において伐採竹を再利用し、隣接する公園利用者へ配慮を行った。

【優良賞】

道交国防安（防災）第 116-003-1 号
国道 195 号防災・安全交付金工事

有限会社 ムクタ工業



【表彰理由】

国道195号の路側擁壁に発生した変状に対し、アンカー工と擁壁工で対策する工事である。当工事の施工箇所は、国道の切替えによりできた限られた施工ヤードから高低差、距離ともに約40m離れており、工事車両等の直接侵入が困難であった。このため、仮設構台を2カ所に設置し、ミニクローラークレーンを配置することにより、アンカー工と擁壁工の同時施工が可能となり、またアンカー工では、足場の工夫やロッドの着脱の機械化などにより、大幅な施工期間の短縮を行った。さらに、既設構造物の定点観測を確実に実施することにより、施工中の安全確保に努めた。

【優良賞】

床上第 1-31-205 号
宇治川（天神ヶ谷川）床上浸水対策特別緊急（その18）工事

有限会社 森木組



【表彰理由】

床上浸水対策に伴う天神ヶ谷川の護岸工事である。ICT地盤改良工を実施し、ICT機械により杭芯の精度管理を行い精度の高い施工管理を行うとともに、工期短縮や人員削減も達成し働き方改革に取り組んだ。護岸工では、基礎コンクリートや小口止めに2次製品を使用し、集水枡を事前作成し2次製品化するなど、工期の短縮を行った。また、屈曲部に細かな丁張を設置し、環境ブロックの据付けを慎重に行うなど丁寧な仕上げを行った。

